

「三年とうげ」

教師用③

【意味調べ】

三年 組 番

P.73	P.70	P.70	P.69	P.69	P.69	P.68	P.68	P.68	P.66	P.66	P.66	P.66
はね起きる	水車屋	じゅみよう	足を急がせる	ひと息入れる	さしかかる	反物（たんもの）	おそるおそる	言いつたえ	さきみだれる	ふもと	なだらかな	とうげ
いきおいよく起きる。	水車を使い、米や麦をこなにひく仕事をしている人。	命がある長さ。	急いで歩くこと。	ひと休みする。	ちょうどその場所にくる。	着物にするぬのじ。	びくびくしながら、こわがりながら。	昔から語りつがれ、しんじられてきた話。	花がさかんにさくこと。	山の下の方。	かたむきがゆるやかなようす。	山をのぼり切ってこれから下りになるところ。

